

2012 リュートの会定期演奏会

◎ 2012年11月3日(土・祝) ◎ 午後2時15分開演 ◎ 聖グレゴリオの家聖堂

1. 五十嵐 春香 (19世紀ギター)
アリアと変奏……………G. フレスコバルディ

2. 田名網 双葉 (メゾ・ソプラノ)
朝倉 靖雄 (リュート)
麗しのアマリッリ……………G. カッチーニ
私はあなたに楽しみをあげましょう
……………C. D. セルミジ
サリーガーデン……………トラッド

3. 西野 辰子 (バロックリュート)
プレリュード ト短調……………S.L. ヴァイス
序曲 ヴェルサイユの洞窟 ト短調……………P. ガロ

1曲目は、以前、(故)芳志戸幹雄氏が、NHK「ギターをひこう」の中で採り上げていたことがあり、調を変えて編曲されていました。2曲目は、ジャン＝パティスト・リュリのオペラからの編曲で、ロベール・ド・ヴィゼーによるテオルポ用の編曲もよく耳にします。尚、Pierre Gallot は、Gallot le Jeune (若ガロ)とも称されています。

4. 岡田 紀世史 (バロックリュート)
《二短調の作品》
プレリュード／メサンジョーのトンボー／
カナリー……………E. ゴティエ

5. 伊佐坂 則彦 (バロックリュート)
《ソナタ ト長調》
プレリュード／トッカータ - フーガ／クーラント
……………S.L. ヴァイス

◎ 休憩 ◎

6. アンサンブル・くうぶらん
樋口 麻理子 (ソプラノ)
青山 比呂乃 (ソプラノ)
佐藤 喜義 (バス)
渡辺 マリ (ガンバ)
いとう けい (ポジティブ・オルガン)
矢澤 勝之 (リュート)

それゆえ これほどの聖体を……………F. クープラン
勝利を、復活のキリストに……………F. クープラン

F. クープランの晩課の曲から、復活祭のモテと、その前の週、最後の晩餐を記念する聖木曜日の賛歌イムヌスを、ガンバ、オルガン、リュートの通奏低音で演奏します。キリストの十字架の受難の意味をも示す聖体を讃える曲と、復活の喜びを表す歌のコントラストをお届けできればと思います。

7. 北村 光生 (バロックリュート)
《ソナタ へ長調》より
プレリュード - アルマンド - クーラント - メヌエット
……………S.L. ヴァイス

8. 岡沢 道彦 (8コースリュート)
イタリアーナ……………レスピーギ
おいで、いとしいチターよ……………モーツァルト
アリア……………ヴィラ・ロボス

たそがれの空にただよう雲は 鮮やかな紅に染まり
おもむろに月は現れ 夢見る乙女のように
美しく艶やかに いそいそと我が身を飾る
人知れぬ天の原の営み
鳥たちの群れは羽を休め 海は錫色の月を映し
優しいその光は ゆらゆらと水面に揺れる

(ヴィラ・ロボス / アリア 岡沢道彦 訳詩)

9. 小松 俊二 (ルネサンス・ギター)
ファンタジア……………A. ムダラー
ファンタジア……………M. de フェンリャーナ
パヴァーナ／ロマネスカ……………A. ムダラー

スペインの2作曲家の作品で、両方ともビウエラの曲集の中に隠れるように載っています。ムダラー (1546年出版) が全6曲、フェンリャーナ (1554年出版) が全9曲と僅かですが、そこから4曲選びました。最少の4コースを最大限に生かした対位法処理など、弾くほどに魅力を感じます。

10. 五十嵐 正明 (バロックリュート)
《組曲ハ長調》
プレリュード - アルマンド - クーラント -
サラバンド - ジーグ……………J. ビットナー